

でん粉の需給見通しについて

平成23年7月

農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 平成23でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況	17

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		21でん粉年度(実績)			22でん粉年度(見込み)			23でん粉年度(見通し)			24でん粉年度 (見通し)	
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月			
需要量	糖化製品	784	928	1,712	865	994	1,859	862	980	1,842	1,842	
	化工でん粉	174	174	348	177	191	368	181	181	362	362	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	291	297	588	319	301	620	307	300	607	607	
	合 計			2,648			2,847			2,811	2,811	
供給量	前期からの繰越	18	136	18	17	82	17	▲ 9	120	▲ 9	5	
	国産いもでん粉	248	—	248	205	—	205	240	—	240	300	
		かんしょでん粉	52	—	52	45	—	45	51	—	51	60
		ばれいしょでん粉	196	—	196	160	—	160	189	—	189	240
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,039	1,209	2,248	1,143	1,306	2,449	1,147	1,254	2,401	2,327
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	64	57	121	64	71	135	75	74	149	149
		輸入でん粉(その他用)	6	4	10	4	7	11	7	7	14	14
	小麦でん粉	10	10	20	10	11	21	10	11	21	21	
	合 計			2,665			2,838			2,816	2,816	
	次期への繰越				17			▲ 9			5	5

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	水 産 練製品	その他 (注)	需要量計
6	1,678	385	757	234	162	38	323	2,820
7	1,681	393	775	255	164	39	317	2,849
8	1,743	405	837	274	175	41	347	2,985
9	1,779	412	812	266	177	39	330	3,003
10	1,844	389	765	244	165	38	318	2,998
11	1,862	426	749	260	158	35	296	3,037
12	1,865	441	732	259	153	34	286	3,038
13	1,867	420	719	247	156	32	284	3,006
14	1,877	423	700	243	142	32	283	3,000
15	1,909	421	683	240	139	28	276	3,013
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648

(注): その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。

需要見通し

22	1,859	368	620	208	96	25	291	2,847
23	1,842	362	607	200	96	25	286	2,811
24	1,842	362	607	200	96	25	286	2,811

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれい しょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
6	77	227	2,368	118	30	2,820
7	82	239	2,379	118	31	2,849
8	83	264	2,477	126	35	2,985
9	83	249	2,533	108	30	3,003
10	79	235	2,546	110	28	2,998
11	74	236	2,558	141	28	3,037
12	67	232	2,553	157	29	3,038
13	70	227	2,531	151	27	3,006
14	74	229	2,524	147	26	3,000
15	62	233	2,527	166	25	3,013
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	202	2,248	131	20	2,648

供給見通し

22	51	180	2,449	146	21	2,847
23	49	177	2,401	163	21	2,811
24	60	240	2,327	163	21	2,811

○ 平成23でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			23年10月～24年3月（見込み）			24年4月～9月（見通し）			23でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 象 途	糖化製品	15	15	30	15	15	30	30	30	60
		化工でん粉	1	15	16	1	15	16	2	30	32
		その他	6	26	32	11	26	37	17	52	69
		小計	22	56	78	27	56	83	49	112	161
	その他の用途		0	33	33	0	32	32	0	65	65
	計		22	89	111	27	88	115	49	177	226
供 給	前期からの繰越		1	▲ 10	▲ 9	30	90	120	1	▲ 10	▲ 9
	生産量		51	189	240	0	0	0	51	189	240
	計		52	179	231	30	90	120	52	179	231
次期への繰越			30	90	120	3	2	5	3	2	5

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		3	2	5
	生産量		60	240	300
	計		63	242	305
次期への繰越			3	2	5

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

①21でん粉年度

糖化製品の需要は、夏場の天候が回復したことから飲料向け異性化糖の販売量が回復基調となったものの、年度当初からの天候不順の影響により前年比116千トンの減の1,712千トンとなった。

②22でん粉年度

糖化製品の需要は、10-3月期が残暑の影響により異性化糖の最需要期を過ぎても堅調に推移したこと、4-9月期が福島第1原子力発電所の被災に伴う夏期の節電に備え、飲料メーカーの前倒し需要があったことから、前年比147千トンの増の1,859千トンと見込んだ。

③23、24でん粉年度

23、24でん粉年度は、過去の需要実績を考慮し、23でん粉年については1,842千トンと見込み、24でん粉年度についても同じく1,842千トンとした。

(2) 化工でん粉用

①21でん粉年度

化工でん粉の需要は、不況の影響により減少していたコーンスターチを原料とする製紙・段ボール用の化工でん粉需要が回復基調となり、前年比10千トンの増の348千トンとなった。

②22でん粉年度

化工でん粉の需要は、不況の影響により減少していた需要が回復傾向にあることや、輸入タピオカでん粉誘導体からコーンスターチへの置き換えがあったことから、前年比20千トンの増の368千トンと見込んだ。

③23、24でん粉年度

化工でん粉の需要は、引き続き回復傾向で推移すると見込まれるが、タピオカでん粉誘導体からコーンスターチへ置き換えられた需要が、再びタピオカでん粉誘導体に戻ることが予想されることから、23でん粉年度については362千トン、24でん粉年度についても同じく362千トンとした。

(3) その他の用途

①21でん粉年度

製紙・段ボール需要は不況の影響から回復傾向にあるものの、ビール用需要等が減少したことから、全体としては前年比5千トンの減の588千トンとなった。

②22でん粉年度

ビール用需要は低価格の第3のビールに生産が移行していることから減少が見込まれる一方で、製紙・段ボール用及び建材用は家電エコポイント制度、住宅エコポイント制度の実施により需要が一時的に増加したことや景気の落ち込みによって減少していた需要が回復傾向にあることから、全体としては前年比32千トンの増の620千トンと見込んだ。

③23、24でん粉年度

食品用の需要は引き続き回復傾向で推移すると見込まれるが、家電エコポイント制度等が終了することから、23でん粉年度については607千トン、24でん粉年度についても同じく607千トンとした。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

かんしょでん粉については、植付期の低温、6月の大雨、夏期の夜温の高止まり等の複合的な影響により22年産の原料かんしょの集荷量は前年比19千ト減の147千トとなったため、かんしょでん粉は前年比7千ト減の45千トの生産見込みとなった。23年産については、平成22年度第1回でん粉の需給に関する情報交換会において示された国内産かんしょでん粉の需要量である60千トを基本に生産者とでん粉製造事業者との間で締結される売渡契約の状況及び近年の生産状況を勘案し、51千トの供給量を見込んだ。また、24年産については、24でん粉年度の需要量の見通しを踏まえ、60千トの生産が行われると見込んだ。

(2) ばれいしょでん粉

ばれいしょでん粉については、作付面積の減少に加え、夏期の記録的な高温と多雨の影響により22年産の原料ばれいしょの集荷量は前年比122千ト減の741千トとなったため、ばれいしょでん粉は前年比36千ト減の160千トの生産見込みとなった。23年産については、平成22年度第1回でん粉の需給に関する情報交換会において示された国内産ばれいしょでん粉の需要量である240千ト（うち支援対象135千ト）を基本に生産者とでん粉製造事業者によってでん粉生産計画が策定され、現在、その取り組みが進められているものの、近年の生産状況を勘案し、189千トンと見込んだ。また、24年産については、24でん粉年度の需要量の見通しを踏まえ、240千トンの生産が行われると見込んだ。

(3) コーンスターチ

コーンスターチ用とうもろこしについては、我が国への輸入量のほぼ全量を占めるアメリカ産とうもろこしの2011年産の生産量が史上最高になると予想されていることから、当面の供給不安はないものと考えられる。

なお、コーンスターチ用とうもろこしの供給量は、主要な需要先である糖化製品の需要が回復傾向にあることや、22年産の国内産いもでん粉が大幅な減産だったことを勘案し、22でん粉年度は2,449千ト、23でん粉年度は2,401千トと需要に見合った数量が供給されると見込んだ。24でん粉年度についても、同水準と見込んだ。

また、とうもろこしの価格については、6月現在、シカゴ相場は1ブッシェル当たり7ドル台で推移している。

(4) 輸入でん粉

22でん粉年度の輸入でん粉については、病害虫の影響に伴う作柄の悪化や中国の需要増に伴うタピオカでん粉の価格高騰が一段落したことから輸入が回復すると見られる。また、国内産ばれいしょでん粉の生産量の減少から化工でん粉向けの供給が増加し、糖化製品向け及び化工でん粉向けの供給量は前年比14千ト増の135千トと見込んだ。

23でん粉年度については、国内産ばれいしょでん粉の生産は計画的に進められているものの、減収の見込みであることからタピオカでん粉の糖化製品向けの供給が増加し、23でん粉年度については前年比14千ト増の149千トと見込んだ。24でん粉年度についても同じく149千トと見込んだ。

また、調整金徴収対象外の輸入でん粉は、関税割当数量の実績から22でん粉年度を11千ト、23でん粉年度及び24でん粉年度を14千トと見込んだ。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして使用されており、22でん粉年度は21千トと見込んだ。23でん粉年度及び24でん粉年度についても同じく21千トとした。

＜ 参 考 ＞

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
15	55.6	4,110	2,286	1,155	1,131	21.3	245	19.1	2.91	71,849	8.61
16	55.4	4,040	2,235	1,107	1,128	21.9	242	18.9	2.93	71,441	8.47
17	55.7	3,860	2,150	1,058	1,092	21.8	231	17.1	3.26	70,773	8.08
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22(見込み)	54.1	3,240	1,753	741	1,012	22.0	160				

注：1. 作付面積、単収及び収穫量については、統計部「野菜生産出荷統計」による。

2. 収穫量のうちでん粉原料用及び生食・加工食品用等並びに歩留り、でん粉生産量については、生産流通振興課調べ。

3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他、減耗をいう。

4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）。

5. 生産費については、統計部「農業経営統計調査報告」による。

6. 「全算入生産費」とは、生産に要した物財費と労働費の費用合計から副産物価額を控除したものに、支払利子及び支払地代、さらに実際には支払いの伴わない自己資本利子及び自作地地代を算入したものである。

7. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
15	13.9	2,830	393	189	204	30.2	57	24.7	0.56	123,500	60.46
16	14.9	2,940	437	168	269	29.1	49	26.3	0.57	122,507	58.74
17	15.9	3,060	487	170	317	30.9	52	24.7	0.64	122,618	57.72
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	23.0	0.72	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22(見込み)	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45				

注：1. 作付面積、単収及び収穫量については、統計部「作物統計」による。

2. 収穫量のうちでん粉原料用及び生食・加工食品用等並びに歩留り、でん粉生産量については、生産流通振興課調べ。

3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他、減耗をいう。

4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は各県庁調べ（推計値）。

5. 生産費については、統計部「農業経営統計調査報告」による。

6. 「全算入生産費」とは、生産に要した物財費と労働費の費用合計から副産物価額を控除したものに、支払利子及び支払地代、さらに実際には支払いの伴わない自己資本利子及び自作地地代を算入したものである。

7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/KG、%)

でん粉 年 度	コーンスターチ用 とうもろこし		国 別 内 訳											
			アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
10	3,602,177	13.38	3,537,210	98.2%	—	—	64,967	1.8%	—	—	—	—	—	—
11	3,555,272	12.83	3,529,315	99.3%	—	—	25,957	0.7%	—	—	—	—	—	—
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	—	—
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	—	—
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	—	—	144,764	4.0%	108,808	3.0%	—	—
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22(10-3)	1,858,900	25.17	1,858,900	100.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料:貿易統計

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
1月	216.32	206.76	235.82	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24
2月	211.30	204.59	236.29	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45
3月	211.17	203.61	233.15	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66
4月	205.60	198.77	238.52	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10
5月	196.14	205.64	245.92	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89
6月	192.84	211.96	239.44	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74
7月	212.45	232.39	215.44	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	
8月	216.97	259.39	220.42	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	
9月	213.81	267.73	228.88	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	
10月	203.57	252.42	225.55	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	
11月	203.52	242.70	237.30	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	
12月	206.08	237.58	247.27	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	
平均	207.48	226.96	233.67	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	373.83	427.26	700.85

(注)1ブッシェルは、25.401kg。

資料:シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、 オランダ	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
10	93,697	25.2	29,977	44.1	12,761	33.6	115	114.4	617	317.2	137,167
11	110,757	19.3	38,331	41.8	14,076	29.1	82	124.4	602	284.8	163,847
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,426
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,269
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,945
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22 (10-4)	71,337	45.2	6,172	65.9	9,011	44.9	415	133.1	384	258.3	87,319

(注)その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

資料:貿易統計

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

暦年	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価
10	154,834	70.7	55,910	87.1	47,916	89.0	10,233	143.0	5,006	62.7	273,899	79.8
11	170,460	57.9	63,539	74.7	54,094	74.4	7,542	94.0	4,841	56.4	300,476	65.3
12	188,687	49.8	69,789	69.5	56,710	67.3	11,623	70.0	4,060	54.2	330,869	57.7
13	221,412	51.0	69,980	75.7	57,144	77.9	15,318	69.0	3,793	59.4	367,647	60.7
14	213,419	52.1	65,464	77.7	53,648	78.4	11,161	77.0	2,921	68.9	346,612	61.9
15	231,985	48.6	65,376	80.5	64,403	74.1	10,943	71.0	2,928	62.3	375,636	59.3
16	251,229	45.9	61,360	84.1	76,452	68.4	12,867	64.0	1,968	66.2	403,877	56.7
17	246,601	51.4	65,221	80.9	101,496	62.3	15,874	63.0	2,348	41.2	431,539	58.8
18	252,609	53.9	57,238	85.2	88,502	72.8	14,267	73.6	84	79.5	412,700	63.0
19	281,439	60.7	46,420	108.2	93,442	79.5	7,796	107.5	30	132.6	429,127	70.8
20	326,258	67.4	32,891	131.7	99,808	82.9	17,496	83.4	0	0.0	476,454	75.7
21	272,832	51.6	38,268	110.8	77,804	73.3	20,510	71.5	5	112.3	409,419	62.3
22	279,435	63.0	47,605	90.7	81,480	74.0	24,893	69.8	11	141.3	433,424	68.5

資料:貿易統計

6 糖化製品の用途別販売数量

(1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	1 5		1 6		1 7		1 8		1 9		2 0		2 1	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	570.4	49.7	574.6	49.5	556.0	48.5	559.6	48.2	565.5	47.4	531.3	46.7	549.9	47.4
乳 性 飲 料	93.8	8.2	97.6	8.4	103.7	9.1	111.1	9.6	119.0	10.0	107.8	9.5	104.7	9.0
調 味 料	89.4	7.8	86.9	7.5	90.7	7.9	91.0	7.8	92.4	7.7	89.9	7.9	90.1	7.8
酒 類	69.8	6.1	79.0	6.8	81.2	7.1	88.9	7.7	97.1	8.1	103.8	9.1	95.6	8.2
パ ン 類	53.5	4.7	53.4	4.6	52.9	4.6	55.6	4.8	56.4	4.7	59.8	5.2	62.4	5.2
菓 子 類	33.0	2.9	33.5	2.9	31.6	2.8	30.3	2.6	27.2	2.3	25.0	2.2	26.5	2.3
冷 菓	31.2	2.7	31.9	2.7	32.5	2.8	35.6	3.1	32.9	2.8	32.1	2.8	30.1	2.6
漬 物	29.6	2.6	29.6	2.6	29.1	2.5	27.1	2.3	26.9	2.3	26.2	2.3	25.1	2.2
缶 詰 類	10.4	0.9	10.4	0.9	11.2	1.0	10.6	0.9	11.5	1.0	10.0	0.9	10.1	0.9
乳 製 品	8.1	0.7	9.2	0.8	8.2	0.7	8.3	0.7	8.8	0.7	8.9	0.8	9.2	0.8
医 薬	7.1	0.6	6.9	0.6	7.5	0.7	6.8	0.6	7.0	0.6	8.7	0.8	8.7	0.7
そ の 他	150.8	13.1	147.1	12.7	141.4	12.3	136.5	11.8	148.9	12.5	135.3	11.9	147.8	12.7
計	1,147.1	100.0	1,160.1	100.0	1,146.0	100.0	1,161.4	100.0	1,193.6	100.0	1,138.7	100.0	1,160.2	100.0
前 年 比	+30.4 (+2.7%)		+12.9 (+1.1%)		▲14.0 (▲1.2%)		+15.4 (+1.3%)		+32.1 (+2.8%)		▲54.9 (▲4.6%)		+21.5 (+1.9%)	

(注) 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	1 5		1 6		1 7		1 8		1 9		2 0		2 1	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	19.5	22.9	18.7	23.1	19.1	23.8	19.6	24.5	18.7	23.1	19.9	26.1	20.5	25.1
菓 子 類	10.2	12.0	9.4	11.7	9.1	11.3	9.5	12.0	8.8	10.9	8.0	10.5	8.6	10.5
調 味 料	7.7	9.0	6.7	8.2	6.4	7.9	6.1	7.6	5.9	7.3	5.1	6.7	5.7	7.0
粉 末 製 品	6.4	7.5	6.6	8.1	6.2	7.8	6.1	7.6	6.4	7.9	6.1	8.0	6.3	7.7
パ ン 類	6.2	7.3	5.4	6.7	5.6	6.9	5.3	6.7	5.9	7.3	5.6	7.4	6.6	8.1
清 涼 飲 料	3.8	4.4	3.5	4.3	4.0	4.9	3.9	4.9	4.2	5.2	3.4	4.5	3.2	3.9
酒 類	4.0	4.7	3.3	4.1	3.3	4.2	3.2	4.0	3.9	4.8	3.7	4.8	4.1	4.8
ガ ム	3.3	3.8	3.5	4.3	3.3	4.1	3.2	4.0	3.1	3.8	3.0	3.9	2.8	3.4
飼 料	3.1	3.6	3.3	4.1	3.4	4.2	3.2	4.0	3.1	3.8	3.0	4.0	3.4	4.0
缶 詰 類	1.6	1.9	1.7	2.0	1.6	2.1	1.7	2.1	1.7	2.0	1.5	2.0	1.7	2.1
そ の 他	19.5	22.9	18.7	23.2	18.3	22.8	18.1	22.7	19.2	23.8	16.7	21.9	18.8	23.0
計	85.1	100.0	80.7	100.0	80.4	100.0	79.9	100.0	80.8	100.0	76.1	100.0	81.7	100.0
前 年 比	▲2.9 (▲3.3%)		▲4.4 (▲5.1%)		▲0.4 (▲0.5%)		▲0.5 (▲0.6%)		+1.0 (+1.2%)		▲4.7 (▲5.9%)		+5.6 (+7.4%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	1 5		1 6		1 7		1 8		1 9		2 0		2 1	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	205.6	27.2	227.5	29.3	241.4	31.6	223.5	31.1	209.9	29.6	205.3	29.7	197.5	29.3
菓 子 類	118.9	15.7	122.0	15.7	127.6	16.7	127.4	17.7	130.5	18.4	127.8	18.5	121.4	18.0
調 味 料	51.7	6.8	52.6	6.8	53.6	7.0	49.1	6.8	52.4	7.4	51.0	7.4	50.9	7.6
ソルビット	51.6	6.8	53.8	6.9	40.6	5.3	37.2	5.2	35.9	5.1	32.1	4.7	31.2	4.7
乳 製 品	50.3	6.6	52.3	6.7	46.5	6.1	38.3	5.3	35.4	5.0	31.4	4.5	31.5	4.7
ジ ャ ム	35.5	4.7	34.9	4.5	36.8	4.8	36.0	5.0	35.1	5.0	37.2	5.4	37.9	5.6
冷 菓	18.5	2.4	16.9	2.2	16.6	2.2	16.6	2.3	16.6	2.3	15.0	2.2	16.5	2.4
粉 末 製 品	13.2	1.7	15.8	2.0	16.3	2.1	17.2	2.4	22.6	3.2	26.1	3.8	24.1	3.6
医 薬	11.4	1.5	9.1	1.2	6.2	0.8	6.5	0.9	6.8	1.0	5.8	0.8	5.9	0.9
清 涼 飲 料	10.8	1.4	8.0	1.0	9.7	1.3	9.3	1.3	9.1	1.3	7.7	1.1	8.6	1.3
そ の 他	189.2	25.0	183.4	23.6	168.0	22.0	157.1	21.9	154.7	21.8	151.6	21.9	148.3	22.0
計	756.9	100.0	776.4	100.0	763.2	100.0	718.2	100.0	709.0	100.0	691.1	100.0	673.8	100.0
前 年 比	+18.5 (+2.5%)		+19.5 (+2.6%)		▲13.2 (▲1.7%)		▲45.0 (▲5.9%)		▲9.2 (▲1.3%)		▲17.9 (▲2.5%)		▲17.3 (▲2.5%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

			16SY	17SY	18SY	19SY	20SY	21SY	22SY(見込み)
ばれい しょでん 粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	141	145	135	92	78	51	37
		化工でん粉	9	9	26	32	27	24	22
		水産養殖用餌料	—	—	—	1	0	0	0
		板紙(層間接着用)	—	—	—	2	1	2	1
		めん類(即席めん類)	—	—	—	8	9	8	8
		食品用トレ－・梱包材	—	—	—	0	—	—	—
		小計		150	153	161	135	115	85
	制度対 象外用 途	水産練製品・ハム・ソーセージ	13	11	10	14	15	15	14
		めん類	13	11	9	1	2	1	2
		菓子類	7	6	6	15	18	17	17
		片栗粉	38	38	41	50	55	52	37
		春雨	3	3	3	5	9	6	7
その他		16	11	10	15	21	27	35	
小計		90	79	79	100	120	118	112	
計			240	233	240	235	235	203	180
かん しょでん 粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	45	45	42	32	37	38	33
		化工でん粉	0	0	0	1	0	1	2
		菓子類・めん類・水産練製品・調味料	7	6	12	10	6	6	12
		建材、のり・接着剤、水産養殖用餌料	3	3	3	3	1	2	3
		酒類、オブラート	0	0	0	0	0	0	0
	計		55	54	58	46	44	47	51
合計			295	287	298	281	279	250	231

(注1) SYとはでん粉年度(Starch Year)のことで、10月から翌年9月まで。

(注2) 合計と内訳が一致しない場合は、ラウンドによるものである。

8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

23. 7. 13現在

				20でん粉年度	21でん粉年度			22でん粉年度(見込み)		
				実績	見通し(年度当初)	実績	差	見通し(年度当初)	見込み	差
収入	対象数量	コーンスターチ用とうもろこし (でん粉ベース)	千トン	2,307	2,301	2,232	▲ 69	2,138	2,369	231
		輸入でん粉	千トン	127	122	122	0	125	132	7
		計	千トン	2,434	2,423	2,354	▲ 69	2,263	※ 2,501	238
	調整金単価		円/トン	5,505	5,755	6,611	856	6,862	6,317	▲ 545
	調整金等収入		百万円	13,406	13,944	15,563	1,619	15,529	※ 15,801	272
支出	対象数量	ばれいしょでん粉	千トン	122	135	85	▲ 50	135	68	▲ 67
		かんしょでん粉	千トン	46	60	46	▲ 14	60	49	▲ 11
	交付金等支出		百万円	14,195	15,319	13,389	▲ 1,930	16,695	12,719	▲ 3,976
収 支	単年度		百万円	▲ 789	▲ 1,375	2,174		▲ 1,166	3,082	
	累計		百万円	1,139	▲ 236	3,314		2,148	6,396	
	未払金(見込み)		百万円	1,884	1,884	2,273		2,273	2,324	
	実収支		百万円	▲ 744	▲ 2,120	1,041		▲ 125	4,072	

(注1) 生産局生産流通振興課試算。

(注2) でん粉年度当初の見通しにおける調整金単価は、前でん粉年度の平均輸入価格(加重平均)により算定した。

(注3) 22でん粉年度の未払金(見込み)は、23年10月に食料安定供給特別会計に納付される22でん粉年度第4四半期納付金及び23でん粉年度に販売が繰り越されるでん粉に係る交付金である。

(注4) 見通し(年度当初)における未払金(見込み)は、前年度の実績を仮置きしている。

(注5) 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

※ 調整金収入は、今後のコーンスターチ用とうもろこし等の輸入量によっては、見込んだ輸入量とはならず、表記より下回ることも想定される。